

校長室の窓から 121

071001 予行の後の振り返り

5 時間目は、午前に行った予行練習の振り返りを行っている学年が多くありました。

5 年生のように、ビデオを見て自分たちの発表を客観的に捉えて分析している学年もあれば、4 年生のように他の学年の発表から学んだことや発表を通して気付いたことを話し合っている学年もあります。

低学年は、自分の満足度を点数化して自己採点させておられました。

6 年生は、一人一人がノートに振り返りを書いていました。

学校行事はあくまでも「子供を育てる」ために実施しているもの。決して教師側のやらせや押しつけであってはなりません。子供たちの主体性や協働性を育てるためにも、このように子供に振り返りをさせることはとても大切です。

今年のスローガンにある「挑戦のつばさをひろげよう」という言葉の通り、新しい自分にチャレンジし、自分の殻を破って可能性のつばさを広げていくよう、最後の最後まで支援していきます。



【振り返りを書く6年生】→

愛と信の仲よし

中太閤山小学校長 堀かおり

